

日本語能力試験新出題基準準拠

·目黒真実◎編著·

# 日本語 能力测试 精选问题集

2

级

读解·语法



华东理工大学出版社  
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

日本語能力試驗新出題基準準拠

·目黒真実◎編著·

# 日本語 能力测试 精选问题集

2

級

读解・语法

藏书



华东理工大学出版社  
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

## 图书在版编目(CIP)数据

日本語能力测试精选问题集 2 级读解·语法/(日)目黑真实编著.  
—上海:华东理工大学出版社,2008.5  
ISBN 978-7-5628-2180-9

I. 日... II. 目黑... III. ①日语—阅读教学—水平考试—习题  
②日语—听说教学—水平考试—习题 IV. H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2007)第 203364 号

本书由(台湾)尚昂文化事业国际有限公司授权华东理工大学出版社  
在中国大陆地区以简体字出版发行。

著作权合同登记号:图字:09-2007-625

## 日本語能力测试精选问题集 2 级读解·语法

编 著/目黑真实

策划编辑/王耀峰

责任编辑/李清奇

责任校对/徐 群

封面设计/大象设计 张 欣

出版发行/华东理工大学出版社

地 址:上海市梅陇路 130 号,200237

电 话:(021) 64250306 (营销部)

(021) 64251904 (编辑室)

传 真:(021) 64252707

网 址:www.hdlgpress.com.cn

印 刷/上海展强印刷有限公司

开 本/787mm×1092mm 1/16

印 张/13.75

字 数/323 千字

版 次/2008 年 5 月第 1 版

印 次/2008 年 5 月第 1 次

印 数/1-8050 册

书 号/ISBN 978-7-5628-2180-9/H·679

定 价/22.00 元

(本书如有印装质量问题,请到出版社营销部调换。)

## 前 書 き

この本は、日本語能力試験2級を受験しようと考えている学生を対象に編集されています。読解と文法、二部分からなっています。

### 一、読解部分

この部分は第一部分として、各回が長文読解一題と短文読解二題、解説と解答に分かれています。12回分ありますから、能力試験直前の読解トレーニングにお使いください。

さて、読解力を高めるのはどうしたらいいか、といった質問をよく受けます。試験では、先ず速く正確に読む力が問われますが、この速読力というのは、いろいろな種類の文章を、できるだけたくさん読むことを通してしか養うことはできません。速読力というのは読書量に比例するのです。

しかし、読解問題の解き方に関しては、ミスを少なくするために、いくつかアドバイスしたいことがあります。それが以下の三点です。

- 1 わからない語にぶつかっても、止まらず、続けて読み進める。
- 2 解答は必ず本文の中にあるので、本文の中から探す。
- 3 解答の選択は消去法で行う。

読解問題の本文中には、いくつかわからない語があるのが普通です。しかし、全体を読めば解答できる場合がほとんどなので、わからない語のところで立ち止まって時間を浪費しないことです。また、解答の選択に際して、自分の意見や主観が入らないようにすることが大切です。解答は本文の中にありますから、本文に書かれていないことは、原則として選択しないようにしましょう。

また、ミスを少なくするために、正しいものを選ぶのではなく、間違っているか、本文で触れられていない内容を含むような選択肢を、一つ一つ消していく消去法を勧めます。問題作成者は、正答(○)のほかに、紛らわしい選択肢(△)を入れて問題を難しくしようとしますから、正しいものを選ぼうとすると、この△に飛びついてしまう恐れがあるのです。

読解問題は、一度にたくさんしても効果がありませんから、一日一回で進んでください。

### 二、文法部分

この本では、二～五部は文法問題です。二～四部では基本練習、五部の「総合問題」で総仕上げとなっていますが、集中すれば一ヶ月で終わるでしょう。

長年の能力試験対策の経験から、「から」「はず」「わけ」のような語は多くの文型を作るので、一括して導入した方が効率的で、また覚えやすいと考えたからです。また、二部では助詞文型を、三部では助動詞文型を機能別に取り上げてありますが、能力試験は類義文型の使い分けまで問題にすることはありませんから、例えば、「～のに」に相当す

る同類の文型を、「～くせに、～にもかかわらず、～にしては、～わりに」のようにセットで覚えるのが、受験対策としては一番有効でしょう。

なお、文法問題を解くには、以下の三点が大切になります。

- 1 単文の文脈を掴む。
- 2 文型の接続の形に注意する。
- 3 文型の意味と機能を理解する。

特に試験の時は、各文型の名詞・形容動詞との接続の形に注意してください。この問題集では、名詞・形容動詞の時の接続に注目して、

普＜ナ形ー な／Nー の＞

普＜ナ形ー X／Nー X＞

普＜ナ形ー な／Nー X＞

のように記載してあります。また、[ます][ない]は＜ます形＞＜ない形＞を作って、＜ます＞＜ない＞を取るという符号です。

では、みなさん、この本を十分に活用してください。

目黒真実

## 前 言

本书是为了方便参加日语能力 2 级测试的考生而编写的,由读解和语法两个部分组成。

### 一、读解部分

读解部分为书中的第一部分,共分为 12 回,每回分为长篇读解文一题、短篇读解文两题、解说以及解答部分。

我们经常会提出“如何才能提高读解能力呢?”这类问题。那么,在考试中,首先需要的便是迅速而正确的读解能力。但是速读能力,与阅读量成正比,且只有通过阅读大量各类文章才能够养成。

关于读解题的读解方法,以下三点,可以帮助大家减少阅读的失误:

1. 即使碰到不懂的单词,也不要停下来,继续阅读下去。
2. 答案一定存在于原文之中,因而请于原文中寻找答案。
3. 用排除法选择答案。

在读解文中,出现几个不懂的单词是很正常的。但若将文章整体读完,一般是可以解答问题的,因而请不要把时间浪费在陌生单词上。此外,在选择答案时,排除自己的意见及主观看法是非常重要的。答案就在原文中,因而文章内容中没有出现的,原则上请不要选择。

另外,再向大家推荐一个减少失误的方法,即不要急着选正确的答案,将不正确的以及原文中没有涉及的选项排除。出题者在正确答案之外,还设置了混淆项以加大问题难度,因而如果一开始便去选择正确答案,很有可能就会选择混淆项。

读解题即使一次性做很多,也不会有效果,因此请以一天练习一回的进程来学习。

### 二、语法部分

语法部分为书中的第二至第五部分,第二至第四部分为基本练习,第五部分为语法综合练习。

从历年的 2 级能力考试出题来看,多出现包含「から」「はず」「わけ」等词的句型,将这些词汇放在一起会提高学习效率,也方便记忆。本书的第二部分「形から見た文型の整理」中集中整理了这样的句型,这一点与市场上出现的语法问题集有很大不同。按照功能不同,本书的第三、四部分分别讲述助词句型、助动词句型。由于 2 级能力考试中还没有出现过区分同义句型的试题,但在记忆如「～のに」句型的同时,与其同义的句型「～くせに、～にもかかわらず、～にしては、～わりに」等配套记忆的话,则是应付考试的有效方法。

另外：在解答语法试题时，以下三点尤为重要：

- 1 把握句子脉络。
- 2 注意句型的接续形式。
- 3 理解句型的意义功能。

特别是考试时，请大家注意各句型与名词、形容动词的接续形式。本书中，在与名词、形容动词的接续上，记载如下：

普＜ナ形－な／N－の＞

普＜ナ形－X／N－X＞

普＜ナ形－な／N－X＞

还有，构成＜ます形＞＜ない形＞时，「ます」「ない」为动词后续符号。

希望大家充分利用此书。

目黑真实

# 目 次

## 一部 2 級読解

|              |    |
|--------------|----|
| 第 1 回 .....  | 3  |
| 第 2 回 .....  | 11 |
| 第 3 回 .....  | 19 |
| 第 4 回 .....  | 27 |
| 第 5 回 .....  | 35 |
| 第 6 回 .....  | 43 |
| 第 7 回 .....  | 51 |
| 第 8 回 .....  | 59 |
| 第 9 回 .....  | 67 |
| 第 10 回 ..... | 75 |
| 第 11 回 ..... | 83 |
| 第 12 回 ..... | 91 |

## 二部 形から見た文型の整理

|                                   |     |
|-----------------------------------|-----|
| 1 「から」が作る文型 .....                 | 101 |
| 2 「だけ」と「のみ」が作る文型 .....            | 103 |
| 3 「ばかり」が作る文型 .....                | 105 |
| 4 「ところ」が作る文型 .....                | 107 |
| 5 「ほど」と「ぐらい」が作る文型 .....           | 109 |
| 6 「という」が作る文型 .....                | 111 |
| 7 「はず」と「べき」が作る文型 .....            | 113 |
| 8 「わけ」が作る文型 .....                 | 115 |
| 9 「こと」が作る文型 .....                 | 117 |
| 10 「もの」が作る文型 .....                | 119 |
| 11 「 <sup>かぎ</sup> 限り」が作る文型 ..... | 121 |
| 12 「て」形が作る文型 .....                | 123 |
| 13 [ます]形が作る文型 .....               | 125 |
| 14 [ない]形が作る文型 .....               | 127 |
| 15 「-う/-まい」「-ば」が作る文型 .....        | 129 |

## 三部 助詞文型の整理

|                      |     |
|----------------------|-----|
| 1 格助詞(1) .....       | 133 |
| 2 格助詞(2) .....       | 135 |
| 3 接続助詞(時の表現-1) ..... | 137 |
| 4 接続助詞(時の表現-2) ..... | 139 |

|                        |     |
|------------------------|-----|
| 5 接続助詞(理由の表現) .....    | 141 |
| 6 接続助詞(条件の表現) .....    | 143 |
| 7 接続助詞(逆接の表現) .....    | 145 |
| 8 接続助詞(状態や変化の表現) ..... | 147 |
| 9 副助詞(並立や添加の表現) .....  | 149 |
| 10 副助詞(程度や強調の表現) ..... | 151 |
| 11 副助詞(例示や比較の表現) ..... | 153 |
| 12 その他の助詞表現 .....      | 155 |
| 13 接尾語 .....           | 157 |
| <b>四部 助動詞文型の整理</b>     |     |
| 1 助動詞(意志や依頼の表現) .....  | 161 |
| 2 助動詞(判断や推量の表現) .....  | 163 |
| 3 助動詞(難易や状態の表現) .....  | 165 |
| 4 助動詞(程度や感情の表現) .....  | 167 |
| <b>五部 2級文法総合問題</b>     |     |
| 総合問題(第1回) .....        | 171 |
| 総合問題(第2回) .....        | 175 |
| 総合問題(第3回) .....        | 179 |
| 総合問題(第4回) .....        | 183 |
| 総合問題(第5回) .....        | 187 |
| 資料1 動詞の敬語形と謙讓形 .....   | 191 |
| 資料2 敬語動詞一覧表 .....      | 192 |
| 2級文法索引 .....           | 194 |
| 2級文法解答 .....           | 201 |

# 一 部

## 2 級 読 解

---



# 第1回

問題1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1、2、3、4から最も適当なものを一つ選びなさい。

現在の<sup>はんえい</sup>繁栄をもたらした有力な武器に科学・技術ということがある。本来、科学と技術は分けて考えるべきなのだが、日本では科学技術としてひとつのもののように考える人が多い。そのときの科学はヨーロッパ近代に起こった近代科学を手本として、研究者はものごとを客観的に、( ① )、その対象と無関係な立場に立って研究し、そこに因果の法則を見いだす。それと技術が結びつくと、今日の工作機械のように、<sup>(注1)</sup>マニュアルに従ってボタンを押すと、機械が思うように<sup>そうさ</sup>操作され、望ましい結果が得られることになる。

これはすばらしいことだ。しかし、これがあまりにもうまくいくので、日本の多くの人がどんなことにもマニュアルがあり、そのマニュアルどおりにやれば、何でもうまくいく、と思いきみすぎたのではなからうか。そのためには上等の機械や、よい方法を手に入れる必要があるが、それらはお金で買うことができる。そして、やがてお金さえあれば何でも思いどおりになる-幸福になる-と考えるようになる。

②このことをははっきりと示す例として、子どもの<sup>ふとうこう</sup>不登校に<sup>なや</sup>悩んでいた父親から、「科学が発達した今日、ボタンを上手に押せば人間は月まで行って帰って来られるのに、息子を学校に行かせるボタンはないのですか」と<sup>せま</sup>迫られたことがある。科学技術は、操作する側とされる側が( ③ )ときにのみ有効である。父親と息子という人間関係があるところでは、それは役立たない。

そのことを忘れて、現代人は他人を上手に操作して自分の思いどおりにすることができる<sup>さっかく</sup>と錯覚しているのではなからうか。うまい育児法に従って自分の子どもを「よい子」に育てるとか、高齢者に対するよい「対策」を見つけて、<sup>めんどろ</sup>面倒をなくするとか。そして、その結果、子どもや高齢者は、自分を「人間あつかい」してくれないと、なんとなく感じとって、よけいに悪い方向に向かうと思われる。

人間関係というと、話が急にかたくなる。親子の対話をどうするのかなどという前に、家庭でも友人でも、とにかく「一緒に生きているんやで」とでも言いたいような感情の共有

ということがあるのではなからうか。そのような感情に<sup>ささ</sup>支えられてこそ、人間は自分は生きていると感じられるのである。

このことを忘れて、何とか他人を「操作」したり「支配」したりして、自分の欲望をとげるのが幸福だと思う。そして、そのために必要と考えるお金やマニュアル探しに熱心になっているうちに、先に述べたような<sup>④</sup>他人との感情を共有する態度が弱くなってしまう。

豊かな物に見合うだけの心のつながりを大切にすることに、もう少しエネルギーを使ってはどうだろう。<sup>⑤</sup>足もとにあるたくさんの果物のことを忘れ、高い木になっている果物を取り合いするために、<sup>(注2)</sup>われ勝ちに高く登ろうといがみあっている<sup>(注3)</sup>群衆。日本人はこんな姿にならぬように、まず人と人とがつながって分け合う楽しみを見いだしてほしい。

【河合隼雄「日本人はいま幸福か」(『読売新聞』 2004年4月14日付夕刊)】

(注1) マニュアル：分からない人のために使い方を説明したもの。手引き。

(注2) われ勝ちに：人に負けまいと、先を競う様子。

(注3) いがみあう：人が互いに敵意をもって争いあう。

問1 ( ① ) に入る適当な語はどれか。

- |       |         |
|-------|---------|
| 1 やはり | 2 つまり   |
| 3 ただし | 4 したがって |

問2 ②「このこと」というのは、何を指しているか。

- 1 客観的に研究し、因果の法則を見いだすこと。
- 2 子供を学校に行かせることができる方法を手に入れること。
- 3 お金さえあれば何でも思いどおりになると考えること。
- 4 どんなことにもマニュアルがあると考えること。

問3 ( ③ ) に入る適当な語はどれか。

- |        |          |
|--------|----------|
| 1 無関係な | 2 平等な関係の |
| 3 正反対の | 4 同一の    |

問4 ④「他人との感情を共有する」というのは、どのようなことか。

- 1 自分は生きていて感じられること。
- 2 お互いに助け合い、一緒に生活すること。
- 3 人と人とがつながって分け合う楽しみを見いだすこと。
- 4 相手と十分に話し合うこと。

問5 ⑤「足もとにあるたくさんの果物のことを忘れ、高い木になっている果物を取り合い  
するために、われ勝ちに高く登ろうといがみあっている群衆」とあるが、それはどの  
ような人の姿を表しているか。

- 1 相手を操作し支配しようとする姿。
- 2 より多くの利益を得ようと、他人と競争し敵対する姿。
- 3 高い理想を持って努力する姿。
- 4 お金やマニュアル探しに熱心になっている姿。

問6 この文章で筆者が一番読者に対して述べたいことは何か。

- 1 物質的にはもう十分に豊かであり、これ以上欲望を追求する必要はないこと。
- 2 科学技術は決して万能ではないこと。
- 3 もっと人と人のつながりを大切にしてほしいこと。
- 4 何でもマニュアル通りに動かせるといった誤った考え方をやめること。

問題Ⅱ 次の(1)から(3)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして、最も適当なものを1、2、3、4から一つ選びなさい。

(1) 「<sup>①</sup>自分は本当に何をしたいのか」といった問いを自分自身に向けるのは、特に辛いことだ。タマネギの皮をむくように、いくらむいていっても何もなかったという気持ちに襲われることもある。

一方、読書の場合はすぐれた相手との出会いがあり、自分自身の内側を見つめているだけでは、とうてい見えてこない世界に開かれるのが読書だ。読書を通して、時も場所も離れた人間と出会うということは、普段のコミュニケーションとは違う楽しい緊張感を味わわせてくれるのである。( ② )なのがテレビだ。テレビ番組を見ていれば、自分に向き合う必要もないし、テレビはそのような隙も与えない。テレビは、自分の外側の問題に興味を喚起させる力はあるが、自分自身と向きあう時間はつくりにくい媒体だ。テレビの時間は、テレビをつくる側が管理している。どのようなテンポでどんな情報を組み合わせれば視聴者が退屈しないのかを計算して時間の流れをつくっている。それに対して、読書の場合は、途中で休んでもいいし、速いスピードで読み続けてもいい。読書の時間は、読者の側がコントロールしているのである。

(斎藤 孝『読書力』(岩波書店)より)

問1 ①「自分は本当に何をしたいのか」といった問いを自分自身に向けるのは、特に辛いことだ」とあるが、どうして辛いことなのか。

- 1 自分自身に問いかけるだけでは、なかなか答えが出てこないから。
- 2 自分自身に問いかけても、自分が成長するわけではないから。
- 3 自分自身に問いかけても、すぐれた相手との出会いがないから。
- 4 自分への問いかけは、単調で退屈な作業だから。

問2 ( ② )に入る適当な語はどれか。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1 積極的 | 2 効果的 |
| 3 典型的 | 4 対照的 |

(2) 人生の節目節目で、我々はいろいろな選択や決断を迫られますが、その決断も複数ある選択肢のどれでもいいや、という選択や決断ではうまくゆきません。( ア ) 自分は何をしたいと思っているのか、どの程度のことをしたいと思っているのか、あるいは今選ぶようとしていることが自分の性格に合っているのかどうか、その方向を選べばその後の生活はどのような方向へ向かうのか、などということについてあらかじめある程度の考えを持っていないと、見当をつけられません。( イ )

見当をつける、というのは扱っている問題を一度手元から離して、遠い距離から眺め、他の問題とのかかわりがどうなっているのかという大枠を知ることです。( ウ )

日本には大局観という言葉があります。また、英語から輸入され、日本でも定着していることわざに、「木を見て森を見ず」というのがあります。あるいは「( ① )」ともいいます。細部にこだわって見当をつけられない愚かな状態のことを笑っているのです。( エ ) 部分的な、狭い知識だけでは、全体がどうなっているのかは判断出来ません。大きな立場から見ると、それまで見えていなかったことが見え、わからないこともわかるようになります。

(山鳥 垂『「わかる」とはどういうことか』<筑摩書房>より)

(注1) あらかじめ：その事がおこる前から。事前に。

(注2) 見当をつける：だいたいの方向や計画を決める。

問1 「全体像を掴むことです」という一文が入るのは、ア～エのどこか。

- |     |     |
|-----|-----|
| 1 ア | 2 イ |
| 3 ウ | 4 エ |

問2 ( ① ) に入る適当なことわざはどれか。

- 1 石橋をたたいて渡る
- 2 馬の耳に念仏
- 3 井の中の蛙、大海を知らず
- 4 急がば回れ

(3) 国際感覚があるということは、ただスラスラと外国語を話し、外国人とそつなくつきあえるというような単純なことではありません。また、国際感覚を身につけるということは、これさえ手に入れば大丈夫というような、一本の「魔法の杖」を見つけることでもありません。それは、現代社会の中で、21世紀に生きる私たちの生き方について考えることでもあり、一人の人間が自分の生き方を貫こうとしたら、いったいどういう資質が求められるか、と問うことでもあります。

ただ私たち日本人の場合、どうしてもまず日本という国の<sup>わく</sup>枠を考え、その枠組みの中で、「世界に誇れる日本人の<sup>しじつ</sup>資質とは何か」と考えてしまいがちです。ただ、現代では、自分の国の国益さえ守ればそれでよい、という時代ではなくなってきました。そのことは、国際的問題が広く認識されるようになったことにも<sup>あらわ</sup>現れています。

( ② ), 世界の自然環境を守ることと、ある国の<sup>りえき</sup>経済的利益が<sup>しょうとつ</sup>衝突するということは、いくらでも起こりうることです。そのときに私たちが、自分の国の利益<sup>(注1)</sup>だけにとらわれずに、より普遍的な視点から発想できるかどうか問題になってきます。一つの時代を共に生きるということは、その時代が<sup>かか</sup>抱える問題を、世界の人びとと共有することでもあるからです。

(渡部淳 「国際感覚って何だろう」 <岩波書店>より)

(注1) とらわれる：<sup>こうそく</sup>拘束される。

問1 ①「21世紀に生きる私たちの生き方について考えること」とあるが、それはどのような国際感覚のことか。

- 1 最後まで自分の生き方をつらぬくこと。
- 2 世界に誇れる日本人になること。
- 3 国益に立って行動すること。
- 4 国益を越えた普遍的な視点から発想できること。

問2 ( ② )に入る適当な語はどれか。

- |        |        |
|--------|--------|
| 1 もちろん | 2 たとえば |
| 3 しかし  | 4 たしかに |